

みんななかまバスは

協定バスへ

移行します



バス運転手不足が全国的に深刻化する中、路線バスを含めた市内全域のバスネットワークを維持するため、みんななかまバスを協定バスへ移行することとなりました。これにより、既存の路線バスとの重複を解消して「運行の効率化」と利用される皆さんの「利便性の向上」を図ります。

なお、運行時刻は、決まり次第、国際興業(株)ホームページや停留所への掲示などでお知らせします。(認可申請中)

協定バスとは

川口市とバス事業者(国際興業(株))が協定を締結して運行する路線バスです。みんななかまバスを協定バスへ移行し、サービス水準を路線バスと同一化することで、利便性の向上を図ります。

協定バス運行開始日

10月13日(火)

※みんななかまバスの最終運行日は、10月10日(土)です。

移行のポイント

運行エリア

協定バスは市内北東部を中心に、路線バスの運行が困難な地域や運行本数が少ない地域を運行エリアとします。

このため、協定バスの運行エリア外では、既存の路線バスの利用をお願いします。

運行日の拡大

これまで、みんななかまバスが運休日としていた日曜、祝・休日も運行します(年末年始を除く)。

運行回数の増加

日中の運行間隔をこれまでの約120分～約210分間隔から約60分～約70分間隔に短縮します。

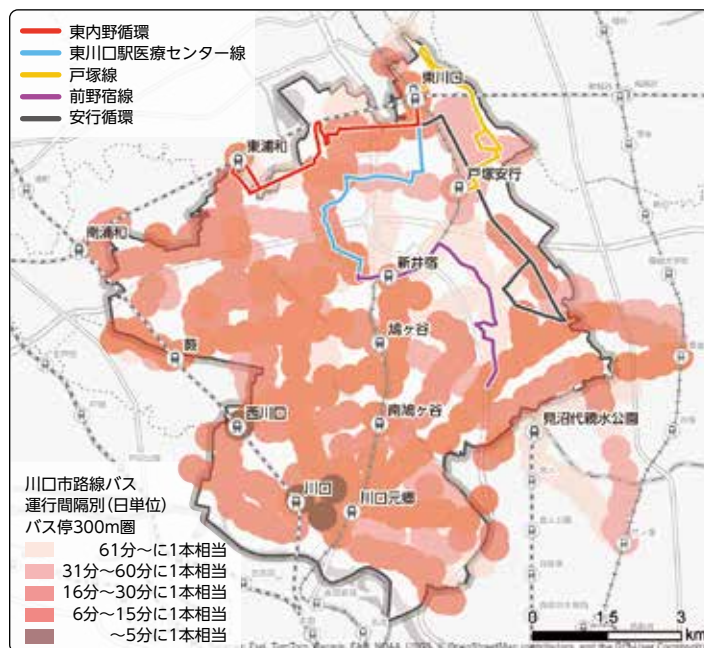
これにより、平日の運行回数は、これまでの1日3～7本程度から1日10～12本程度に増加し、利用機会の拡大を図ります。

車両

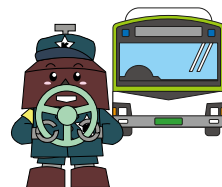
これまでのみんななかまバス専用車ではなく、国際興業バスの車両を使用します。

運賃

路線バスとのサービス水準の同一化に伴い、運賃制度も既存の路線バスと同様とします。



▲協定バス ルート全体図



運賃(大人)	障害者割引	1日乗車券	定期券	彩京のびのびパス
対キロ区間運賃制(初乗り240円)	○	○	○	○

※令和8年10月1日時点

運行ルート

詳細は
市ホームページを
ご確認ください



路線名	運行区間
東内野循環	東川口駅南口～東内野住宅～附島橋～東内野住宅～東川口駅南口
東川口駅医療センター線	東川口駅南口～戸塚スポーツセンター～青陵高校北～川口市立医療センター
戸塚線	東川口駅南口～東川口五丁目～綾瀬新橋～戸塚安行駅
前野宿線	川口市立医療センター～新井宿駅～前野宿～新郷農協～西沼(降車のみ)
安行循環	東川口駅南口～戸塚安行駅～安行原団地～戸塚安行駅～東川口駅南口

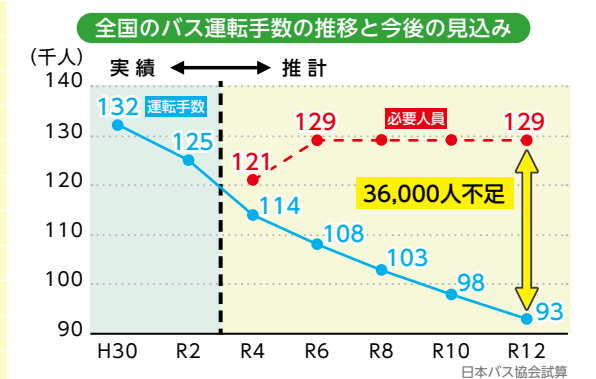
※安行循環は、当分の間、実証路線として運行します。

バス事業者の現状

バスの運転手不足が全国的に深刻な課題となっています。川口市内でも、運転手不足を理由とした路線バスの廃止や減便を伴うダイヤ改正がこれまでも複数回行われています。対策を行わないと、路線バスを含めた市内全域のバスネットワークの維持が困難となる恐れがあります。

地域の足の担い手を求めています

川口市内を運行している路線バス事業者では、運転手をはじめとする「担い手」を募集しています。地域の足を自ら支えてみませんか？詳細は各社ホームページをご確認ください。



問い合わせ…都市交通対策課 ☎048-242-6350 FAX048-258-4087